

● 山鹿版DMOセミナー ●

山鹿市では市内の更なる活性化をめざし、山鹿版DMOの組成を計画しています。それに伴い、「DMO」とはそもそも何なのか、ということから始め、地域の皆様と一緒に山鹿市のこれからについて考えるセミナーを開催します。

昨年7月26日に発売されたDiscover Japan別冊「地方創生の切り札DMOとDMCの作り方」を監修した、一般社団法人地域ブランディング協会理事佐藤真一氏をお招きし、山鹿版DMOについて語っていただきます。

日本版DMOは、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。

【日 時】2017年2月6日（月曜日）
13:30～15:30（受付開始：13時00分）

【場 所】八千代座交流館

【参加費】無料

【定 員】50名（定員になり次第締め切りとさせていただきます）

【内 容】佐藤真一氏による基調講演
「DMOとDMCの作り方
～地方創生の切り札“観光”に革命を起こせ！～」



佐藤 真一 氏
地域ブランディング協会 理事
バリュー・クリエーション・サービス 代表

リクルート社で旅行情報誌の編集長などを歴任し、同社を起業。“バリュー・クリエイター（価値創造人）”として、戦略策定、事業プロデュース、組織・人材育成など幅広い分野で活躍。



お申し込み方法

山鹿市役所 経済部 商工観光課にぎわい創出推進室
FAXまたは、mailでお申し込み下さい。

FAX:(0968)43-8795

Mail: nigiwai@city.yamaga.kumamoto.jp

アクセス

八千代座交流館（山鹿市山鹿1490）

お問い合わせ

商工観光課にぎわい創出推進室
TEL：0968-43-1579

地方創生の切り札DMOとDMCの作り方



今回セミナーを行う佐藤真一氏 監修
『地方創生の切り札DMOとDMCの作り方』

日本各地で組成が進む、「日本版DMO」。本書では、日本版DMOを改めて分かりやすく説明するとともに、地域の観光資源を貨幣価値化するためのノウハウを最新の事例を交えながら紹介します。地方創生において、いま最も注目を浴びる、観光地域づくりの分野に本気で関わる方へ向けた必携の一冊です。

広島県尾道市



「瀬戸内しまなみ海道」本州側の起点。ONOMICHI U2をはじめ様々なプロジェクトをスタートし、地域の雇用創出や観光の活性化の先進事例として日本全国から視察団が訪れる。

大分県日田市

パンフレットの改革による収益アップ!

収益
収入

「収益を拡大したくなるような資料（パンフレット）をつくる」と最初に宣言があった際には、全費が不可成と見られていたが、3年連続で1000万円を超える収益を生み出す集客型パンフレットの作り手になった。



営業という行為を
スタッフに徹底

取材から編集
制作までを内製化



大分県と福岡県の県境に位置し周囲を有名観光地に囲まれ、通過型観光地として苦戦していたが、組織の見直しと新たな戦略で、4年で観光協会の事業規模を3倍に拡大。DMOの原型に近い事例。

申 込 先

FAX : 0968-43-8795

mail : nigiwai@city.yamaga.kumamoto.jp

(山鹿市役所商工観光課 にぎわい創出推進室)

山鹿版DMOセミナー参加申込書

申込日 年 月 日

私は、下記の通りDMOセミナーへの参加を申し込みます。

フリガナ			
氏 名			
電 話 番 号		F A X	
電子メール			
フリガナ			
勤 務 先			

※定員(50名)になり次第締め切らせて頂きます。